

🎍 早くこいこいお正月 🎍

令和3年12月18日



門松は、各家庭を訪れる年神様が迷われないようにするための目印になります。手作りすることで今年一年の感謝と来年の五穀豊穡を願います。



午前は、ミニ門松作りです。講師の小林守さんに教えていただきながら、個性豊かな門松を作っていました。

お昼ご飯は、お雑煮とずんだ餅です！



お正月を先取りして餅つきを行いました。ついたお餅は、感染予防の観点から食べることができないため、古民家で飾る鏡餅にさせていただきました。



しめ飾りは年神様を迎える準備が整っていることや年神様が宿る神聖な場所の目印になっています。年神様の依り代となる鏡餅と一緒に神棚に飾るのが一般的です。



午後は、しめ縄作りです。講師の小野惇夫さんが軽々と言う縄ないですが、実際に作ると本当に難しく、参加した皆さんがコツを掴み段々と上手くなっていく中、職員は稲わらを擦切らせてただけでした…。

手作りした正月飾りで迎える新しい年が吉き年になりますように職員一同願っております。